

平成22年度「OB総会」を開催！

例年、4月29日(祝)、総会及びOB戦は、神戸大学・六甲台キャンパスにおいて開催していましたが、今年度のOB戦は新入部員勧誘の促進策として、日本初のラグビー専用グラウンド、高校ラグビーのメッカである「近鉄花園ラグビー場」において挙行されました。それに伴い「年次総会」並びに「懇親会」も上本町六丁目の北京料理「百楽」において開催いたしました。

花園第ⅡグラウンドでのOB戦には、26名の若手OBが参加し、新入部員8名を含む現役チームと20分×3本ゲームを行ないました。OBチームがトライ数、合計8対4で勝利しましたが、観戦者には、新入部員の気力溢れる、果敢なプレーを目の当たりにし、エキサイティングなひと時を持つ事ができました。

平成21年度「収支決算報告」

〈収入の部〉(H21.4.1～H22.3.31) (単位:円)

項目	予算	実績
1.前年度繰越	1,363,141	1,363,141
2.会費	2,700,000	2,584,858
3.雑収入	5,000	519
4.名簿作成寄付・広告費	0	0
収入計	4,068,141	3,948,518

〈支出の部〉

項目	予算	実績
1.現役補助	1,000,000	1,000,000
2.現役ユニフォーム購入	300,000	300,000
3.三商大+東京海洋大定期戦補助	50,000	50,000
4.総会運営費	50,000	38,040
5.監督・コーチ活動費補助	350,000	199,777
6.新入部員獲得・勧誘費補助	400,000	303,659
7.クラブ運営費	180,000	186,258
8.会報作成費	300,000	253,588
9.自動振込手数料等	70,000	61,810
10.OBチーム活動費	30,000	0
11.東京支部運営費	15,000	15,000
12.会議費	30,000	0
13.名簿作成費	0	0
14.予備費	200,000	110,000
15.次期繰越	1,093,141	1,430,386
支出計	4,068,141	3,948,518

〈次期繰越内訳〉

現預金	1,401,136	現金・銀行預金
ネクタイ・エンブレム在庫	29,250	
次期繰越	1,430,386	

会計理事: 坂下 清信 (S57 卒) 殿
平成21年度収支報告書につき関係書類を監査し、
いずれも適正であることを認めます。
平成22年4月26日 監事: 森内 敏晴 (S56 卒)

総会では、山口会長の挨拶に続き事務局から計報の報告があり、ご逝去されたOB各位に黙祷を捧げた後、審議に入りました。

上程議案は、①前年度の収支決算の承認、②今年度予算の承認、③役員(顧問・理事・幹事)の再任・選任、及び新入会員についての報告でしたが、出席OB会員の賛意を得て、次の通り承認可決されました。

平成22年度「収支予算」

〈収入の部〉(H22.4.1～H23.3.31) (単位:円)

項目	予算	備考
1.前年度繰越	1,430,386	
2.会費	2,700,000	1万円/口(寄付含む)
3.雑収入	5,000	利息、その他
4.名簿作成寄付・広告費	0	
収入計	4,135,386	

〈支出の部〉

項目	予算	備考
1.現役補助	800,000	
2.現役ユニフォーム購入	0	
3.三商大+東京海洋大定期戦補助	100,000	
4.総会運営費	300,000	4/29総会費用(花園)
5.監督活動費補助	350,000	交通費等
6.コーチ交通費	400,000	皆増
7.新入部員獲得・勧誘費補助	300,000	
8.クラブ運営費	180,000	事務局費用
9.会報作成費	300,000	凌霜ラグー通信印刷費等
10.自動振込手数料等	70,000	振込費用、引落とし費用
11.OBチーム活動費	30,000	
12.東京支部運営費	15,000	総会費等
13.会議費	30,000	
14.名簿作成費	0	
15.予備費	200,000	DVD作成費、慶弔費等
16.次期繰越	1,060,386	
支出計	4,135,386	

役員リスト (敬称略)

平成22年4月29日

顧問	太田 奎吾 (S27 卒)
同	山本 泰督 (S29 卒)
同	丹羽 正 (元部長)
同	定兼 廣行 (神戸商船大・元部長)
会長	山口 秀夫 (S36 卒)
副会長	吉川 邦英 (S51 卒)
会報	千歳 和秀 (S37 卒)
会計	坂下 清信 (S57 卒)
事務局	吉川 邦英 (S51 卒)
東京支部長	三島 忠一 (S38 卒)
神戸商船大	西口 重蔵 (S35 卒)
監事	森内 敏晴 (S56 卒)
副監事	植木 心一 (S63 卒)

理事リスト (敬称略)

平成 22 年 4 月 29 日

理 事	子安 武 (S29 卒)
同	安中 一雄 (S32 卒)
同	多々見道雄 (S35 卒)
同	西口 重蔵 (S35 卒)
同	山口 秀夫 (S36 卒)
同	千歳 和秀 (S37 卒)
同	三島 忠一 (S38 卒)
同	岡田 輝久 (S41 卒)
同	矢野 智 (S43 卒)
同	福原 純 (S45 卒)
同	田中 俊明 (S49 卒)
同	吉川 邦英 (S51 卒)
同	磯江 憲夫 (S53 卒)
同	天知 五朗 (S57 卒)
同	坂下 清信 (S57 卒)
同	仁張 正之 (S58 卒)
同	北濱 敏孝 (S63 卒)
同	堀口 祐二 (H 3 卒)
同	堀 祐介 (H 7 卒)
同	赤澤 栄信 (H11 卒)
同	金田 芳典 (H16 卒)
同	桐生 宗明 (H19 卒)

学年幹事リスト

平成 22 年 4 月 29 日

S27 卒	太田 奎吾	S57 卒	天知 吾郎
S29 卒	子安 武	S58 卒	仁張 正之
S30 卒	名取 幸男	S59 卒	三森 啓章
S31 卒	永井 長造	S60 卒	遠藤 勉
S32 卒	安中 一雄	S61 卒	向井 昌弘
S33 卒	野川 寛人	S62 卒	岡田 功
S34 卒	野村 康治	S63 卒	北濱 敏孝
S35 卒	多々見道雄	H 1 卒	石井 慎二
S36 卒	山口 秀夫	H 2 卒	吉田 圭吾
S37 卒	鍵野 正明	H 3 卒	堀口 祐二
S38 卒	竹添 修一	H 4 卒	諏訪 正樹
S39 卒	小玉 康雄	H 5 卒	三宅 靖
S40 卒	国澤 健一	H 6 卒	湯地 努
S41 卒	岡田 輝久	H 7 卒	堀 祐介
S42 卒	向井 勝	H 8 卒	岡崎 正芳
S43 卒	矢野 智	H 9 卒	船越弘一郎
S44 卒	野中 克己	H10 卒	光村 孝仁
S45 卒	福原 純	H11 卒	赤澤 栄信
S46 卒	鷹尾 昌弘	H12 卒	豊川 貴也
S47 卒	並河 寛	H13 卒	中村 昌輝
S48 卒	阪下 喜治	H14 卒	古川 武
S49 卒	田中 俊明	H15 卒	梶川 洋平
S50 卒	森田 幸一	H16 卒	金田 芳典
S51 卒	吉川 邦英	H17 卒	田口慎太郎
S52 卒	河野 雄造	H18 卒	高橋 俊亮
S53 卒	磯江 憲夫	H19 卒	桐生 宗明
S54 卒	小松 規秀	H20 卒	芝野 大樹
S55 卒	杉本 文雄	H21 卒	河合 祐二
S55 卒	森内 敏晴	H22 卒	林 知志

訃 報 ご 通 知

謹んでご通知申し上げますと共に、衷心から
ご冥福をお祈り申し上げます。 合 掌

H21 年 2 月 2 日ご逝去 小林 朗様 (S23 卒)
H21 年 4 月 13 日ご逝去 朝井 幸武様 (S 9 卒)
H21 年 5 月 5 日ご逝去 三木 牧夫様 (S38 卒)
H21 年 9 月 5 日ご逝去 松田 式男様 (S25 卒)
H22 年 4 月 10 日ご逝去 荒二井正毅様 (S16 卒)
H22 年 4 月 17 日ご逝去 山下 弘様 (S33 卒)

春季の試合結果

主務 黒谷 洋文

東京海洋大学・定期戦は快勝！

5 月 2 日 (日) 12:00 K.O. (神戸大学・深江 G)

○神戸大学 81 - 0 ▲東京海洋大学

前半 8 T 0 後半 5 T 0

6 GK 0 2 GK 0

計 52 - 0 計 29 - 0

【戦評】

今年初めての試合となった。前半から神戸大学が攻め込み、次々とトライを決め、一方的な展開となった。

後半は失速したが、全体として激しいディフェンスで相手のミス誘い、ターンオーバーする場面が目立った。また、FW 戦で優位に立ち、昨年からの採択しているモールで押し込む場面も随所に見られた。



第81回三商大戦・春季戦の結果 一橋大学に辛勝！

本年度は大阪市立大学が部員不足により、従前どおり春季に全ゲームを消化が出来ず、変則的な処置ですが、神戸大学と一橋大学の試合のみが開催されました。

大阪市立大とのゲームはそれぞれ秋季に実施されます。

5月5日(祝) 12:00 K.O. (神戸大学・深江 G)

○神戸大学 24 - 17 ▲一橋大学

前半	2	T	2	後半	2	T	1
	0	GK	0		2	GK	1
計	10	-	10	計	14	-	7

【戦評】

前半からFW戦で劣勢となり、苦しい展開となった。

この試合でのトライはすべてモールを押し込んで取ったものであったが、ラックなどでの接点では激しさが足りなかった。また、ラックサイドを抜かれトライを許すなどディフェンスの甘さも目立った。最後は、相手の猛攻を何とか凌いで勝利したが、課題の残る試合となった。



第48回近畿地区国立大学・体育大会(ラグビー) 準決勝戦で大阪教育大に惜敗する！

今年度は、和歌山大学が当番校であり、和歌山市栄谷のグラウンドにて執り行われた。神戸大学はシード校であり、例年通り、第2回戦から登場した。

5月16日(日) 13:00 K.O. (和歌山大 G)

○神戸大学 50 - 0 ▲滋賀大学

前半	5	T	0	後半	3	T	0
	3	GK	0		2	GK	0
計	31	-	10	計	19	-	0

【戦評】

格下の相手であったので、前半から神戸大学が試合を優位に進める展開となった。スコア以上にトライチャンスがあったが、FWがゴール前でトライを取りきれない場面も見られた。

課題の残る試合ではあったが、いくつかのピンチで相手にゴールラインを割らせなかったのは良かった。

5月23日(日) 14:30 K.O. (和歌山大 G)

▲神戸大学 5 - 12 ○大阪教育大学

前半	0	T	1	後半	1	T	1
	0	GK	0		1	GK	1
計	0	-	5	計	7	-	7

【戦評】

雨の中の試合であった。

キックオフ直後にトライを取られてしまい、最悪の立ち上がりとなった。雨で互いにプレーに精彩を欠き、前半の得点は立ち上がりのトライのみであった。後半に神戸大学がモールでトライを奪い、一時は逆転したが、終盤に逆転トライを許してしまった。

結果的に、立ち上がりの失点が悔やまれる試合となったが、ゴール前のモールでトライが切れない場面が多かったことも今後の課題である。

第2回甲南大学定期戦

6月20日(日) 13:00 K.O. (甲南大学 G)

▲神戸大学 12 - 47 ○甲南大学

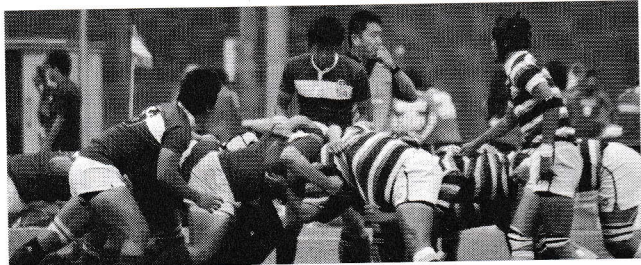
前半	1	T	2	後半	1	T	5
	0	GK	1		1	GK	5
計	5	-	12	計	7	-	35

【戦評】

終始スクラムで劣勢に立たされ、苦しい展開となってしまった。

ラインアウトでもターンオーバーされる場面が多く、セットプレーに課題の残る試合であった。セットプレーから相手のトライに繋がる場

面が多く、今後大いに修正する必要があると感じた。また、この試合でもモールでトライが取り切れない場面が多かった。しかし、随所に良いタックルが見られるなど、良い場面も沢山あったのでセットプレーやモールを強化すれば、もう少し競った内容になっていただろう。



その他の練習試合

6 月 27 日 (日) 15:00 K.O. (大阪経済大学 G)
三つ巴戦 (VS. 大阪教員団、VS. 大阪経済大学)

▲神戸大学 5 - 29 ○大阪教員団

1	T	5
0	GK	2
計	5	- 29

【戦評】

タックルが甘く、終始後手に回ってしまった。相手にゲインを許し、その後のディフェンスでは、練習通りのプレーが出来ていなかった。また、暑さのせいも全体的に運動量が少なかった。

▲神戸大学 5 - 29 ○大阪経済大学

3	T	3
1	GK	2
計	17	- 19

【戦評】

この試合でもディフェンスで相手にゲインを許し、その後のディフェンスでは、練習通りのプレーが出来ていない場面があった。攻撃では、ラインアウトからのモールを押し切ってトライを取るなど、良い場面もあった。

7 月 3 日 (土) 15:00 K.O. (関西学院大学 G)

1 本目

▲神戸大学 0 - 34 ○関西学院大学

0	T	6
0	GK	2
計	0	- 34

2 本目

▲神戸大学 7 - 31 ○関西学院大学

1	T	5
1	GK	3
計	7	- 31

3 本目

▲神戸大学 0 - 33 ○関西学院大学

0	T	5
0	GK	4
計	0	- 33

【戦評】

春シーズン最後の試合となった。

格上相手の試合でディフェンスの時間が長く、ゲインを許し、トライを取りきられる場面が多くなってしまった。神戸大学にも良いプレーはあったが、チャンスらしいチャンスは少なかった。これからは、粘り強いディフェンスと少ないチャンスでトライを取りきる決定力が必要となるだろう。

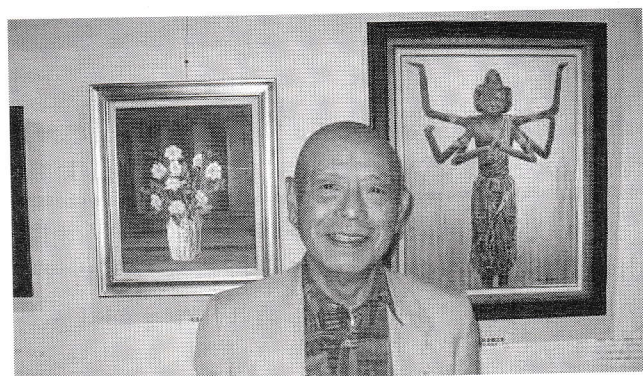
夏合宿では今までの課題をクリアして秋のリーグに臨みたい。

第 20 回個人展覧会 (油彩) が開催さる !

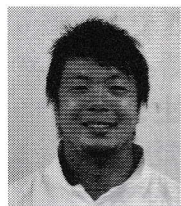
今年もわれわれの先輩、小出晋一郎画伯 (S32 卒) の個展が去る 5 月 22 日 (月) から 30 日 (日) に亘って、東京都内、「聖路加画廊」(聖路加国際病院内 1 階) で開催されました。

今回は風景・静物画の作品に加えて、阿修羅像、弥勒菩薩なども仏像画も展示されました。堤興亜氏 (S38 卒) の熱心な呼び掛けにより多数の来場者があり、成功裡に終了しました。

引き続き、来春も開催される予定です。予めご案内を差し上げますので、是非、訪問してご鑑賞戴きますよう、推奨いたします。



今 年 の 抱 負



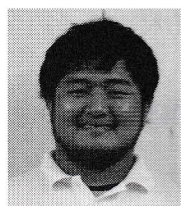
主将 石黒 哲朗

主将を務めさせていただきます
石黒哲朗です。

今シーズンの目標は、Bリーグで5勝することです。Bリーグ復帰を果たすことのできた勢いに乗り、さらに上のレベルをチーム一丸で、目指していこうと考えています。春シーズンは、Bリーグスタンダードを目指しフィジカル、フィットネス、基礎的なスキルの練習に力を入れてきました。厳しい練習が続いていますが、部員も目的意識を持ち、取り組むことができていると感じています。

これから、合宿を経てチームとしての戦い方を固めていければと考えています。そして、部員全員にさらなる自覚が芽生えれば、目標を達成できると信じています。

目標達成の為に、OB・OGの方の協力は不可欠です。厳しくも温かい応援、ご指導をよろしくお願いします。

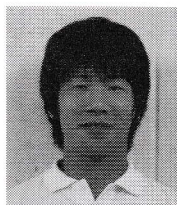


副将兼FWリーダー 金 成珠

今年度、副将及びFWリーダーを務めさせていただきます金成珠です。

今年はリーグ戦5勝という目標を掲げチーム一丸となって練習に励んでいます。自分も含め神戸大学のFWはサイズ、スキルを中心に足りない点が多くあります。また、人数も多くありません。しかし、リーグが始まるまでには一つでも多く弱点を克服し、貪欲に成長していく所存です。そして、どこにも負けない情熱を持ったチームを作りたいと思います。また、副将として主将の負担を少しでも軽減できるように支えていきたいと思っています。

また私達が活動に集中することができるのは、OB・OGその他多くの方に支えていただいているからこそだと思っています。これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



副将兼BKリーダー 越前 祥生

今年度BKリーダーを務めさせていただきます越前祥生です。

今シーズンはBリーグで5勝するという高い目標があります。その決めた目標に対しブレないチーム作りをしていきたいと考えています。今年のBKは体が小さいのですが、基礎基本をしっかりと固め、個々で相手に負けないように身体づくりをし、目標必達のため日々高い意識をもって練習に取り組んでいます。また、リーダーとしてBKをまとめるだけでなく、石黒キャプテンをしっかり支えていきたいと考えています。そして目標達成にはOB・OGのみなさまのご協力が必要ですので、今年も変わらぬご支援よろしくお願い致します。



主務 黒谷 洋文

今年度主務を務めさせていただきます黒谷洋文です。

チームが円滑に活動できるように精進してまいります。まだまだいたらぬ点が多く、OB・OGの方々にご迷惑をおかけすることがあると思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

また選手としては、全試合フル出場してチームの目標達成に貢献したいと思っています。これからもご支援の程よろしくお願い申し上げます。

マネージャーのコメント



4 回生

笠川 亜里奈

今年はマネージャーが三人という少ない人数ですが、今まで以上に

マネージャー間の連携を高め、選手をサポートできるよう全力を尽くしたいと思います。最後の一年を悔いのないように頑張ります!!

4 回生 中村 紗也香

月日が経つのは早く、もう最後の年になってしまいました。無事にチームの目標を達成して、私らしく笑顔で引退したいです。そして、先輩

方から受け継いだ事を今度は自分が後輩に伝えていけたらな、と思います。頑張ります！

2 回生 原田 梨香子

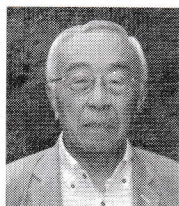
二回生となり、一つ一つの仕事に責任を持たなければいけないと感じています。三回生、一回生のマネージャーが不在という状況の中で、今年一年、先輩方から教えていただく事を確実に身につけ、来年につなげていけるように頑張っていきたいと思います。

東京支部の年次総会が開催さる

去る 2 月 24 日 (水)、東京支部の年次総会が東京凌霜クラブで開催されました。当日は、関西から千歳理事 (S37 卒) 並びに吉川理事 (S51 卒) が馳せ参じ、総員 24 名の参加のもと、総会議事は予定通りに進行しました。

また懇親会では、三島支部長から、東京支部 OB 会員数は、特に平成以降の卒業生が増加して来ており、OB 間の親睦、現役の支援など、東京支部の活動が今後さらに活発になるとの話が紹介されました。ますます期待される処です。

東京支部だより



支部長

三島 忠一 (S38 卒)

平成 10 (1998) 年に発刊された創部 75 年記念誌によると、神戸大学ラグビー部は大正 12 (1923) 年に創部された。大正 13 (1924) 年には東京商大との定期戦が組まれ、翌年には大阪高商を入れて現在の三商大戦が始まった。日本にラグビーが伝わってきたのが明治 32 (1899) 年。明治 44 (1911) 年の慶応・三高の定期戦には及ばないが、わが校ラグビー部の伝統の古さは特筆されてよい。

その後はラグビー本来のスタイルである対抗戦を中心に活動をしてきた。昭和 35 (1960) 年から関西大学リーグが組織され、神戸大学も 1962 年から B リーグに参加し、1964 年から 5 シーズンは A リーグで活躍した。その後現在まで A リーグ昇格を願いながら果たしていない。

関西ではかなり前から OB 会の活動は活発だったが、東京支部は東京凌霜クラブの設立を機

に充実してきた。現在では、総会、集会を年数回、3 年に一度三商大戦で上京する現役の激励会等々 20 ～ 30 人が集まり大変にぎやかに盛り上げる。厳しい合宿や試合の思い出話、現役への叱咤激励はもちろんだが、最近注目されている 2016 年のオリンピックからのラグビー参加 (七人制ラグビー) や 2019 年のワールドカップ東京開催と話題には事欠かない。

会の運営には問題も出てきた。関東在住の会員が急増、100 名を超えて年齢的にも 20 歳代から 80 歳近くと、世代間ギャップが広がってきている。これからは全体の集会だけでなく、年代別の会合も重ねながら若い世代も集まりやすくしたいと考えている。

東京凌霜クラブは足の便がよく経済的にもリーズナブル、その上雰囲気も良しとあって他の大学の OB からも羨ましがられている。この絶好の地の利を最大限に活かして OB 会を盛り上げることが、遠い母校で奮闘する現役の支援にも繋がるのではないかな。

東京支部へのご支援をよろしくお願いいたします。

平成 22 年度の夏合宿日程

今年度の夏合宿は、8 月 12 日 (木) から 19 日 (木) です。

是非、合宿所を訪ねて戴き、現役選手への激励をお願い申し上げます。

場所：長野県小県郡真田町菅平高原

リゾートハイランド美やざき

電話：0268 (74) 2082

OB 会費納入・ご寄付のお願い

当 OB 会の運営及び現役への補助は、すべて OB 会員からの会費、寄付金で賄われております。

恐れ入りますが、未納者は、大至急、納入していただきますようお願い申し上げます。

年会費 10,000 円 振込先は次の通り。

○三井住友銀行・天満橋支店

普通預金 口座 NO.957978 凌霜ラグークラブ

○三菱東京 UFJ 銀行・大阪駅前支店

普通預金 口座 NO.27557 凌霜ラグークラブ

○郵便局 00960-4-302152 凌霜ラグークラブ